

社名「みるぶん」に込めた願い

「みるくゆ（平和の世）」の「すくぶん（職分/役割）」

私たちが目指すのは、「みるくゆ（平和な世）」。
一人ひとりが持つ個性・可能性や「すくぶん（職分）」を大切にしながら、
社会のピースをひとつずつ繋いでいきたい。そんな想いを社名に込めています。

実施までの流れ



仮予約/
問い合わせ



本予約/
ヒアリング



プログラム
実施



事後
アンケート

ご希望日程、参加人数、
検討中のプログラムを
お知らせください。日程の
仮押さえを行います。

本予約確定後、ヒアリング
に基づき最適な行程やプロ
グラムを組み合わせ、プラ
ンをご提案します。

教員・添乗員のみなさまと
連携し安全に配慮しながら
充実したプログラムの運営
を行います。

実施後の最終的なご連絡と
事後アンケートへのご協力
などをお願いする場合がご
ざいます。

よくある質問

実施について

Q. 費用の目安はどのくらいですか？

参加人数に応じた料金や一式での実施などの柔軟な料金設定をご用意しております。
予算に合わせたご提案も可能ですので、お気軽にお問い合わせください。

Q. 実施人数について教えてください

最小10名～最大200名程度まで可能です。（10名以下の場合、10名分の料金にて実施可）
ハイシーズン以外や実施形態では200名以上が対応可能な場合もございます。

安全面について

Q. 安全管理はどうなっていますか？

現地での行動や移動を含め、安全に配慮した運営を行っています。危険性が想定される場所は事
前に説明し、屋外プログラムでは悪天候時の代替案も準備しています。当日は添乗員・教員の皆
様と連携し、安全に実施いたします。

会社について

Q. どのような事業を行っている会社ですか？

ファシリテーションを軸に、対話の場づくりやワークショップ設計を行うチームです。
平和教育のほか、探究学習・まちづくりや文化芸術など幅広いテーマで実践しています。

教育旅行事業のご案内



合同会社みるぶん

Company Profile

ーファシリテーションで深める多角的・主体的な平和探究プログラムー

プログラムのご紹介

お
問
合
わ
せ
先

合同会社みるぶん

[所在地] 〒903-0824 沖縄県那覇市首里池端町34番地 2F
[電話] 050-1792-1389
[メール] edu@mrbn-ok.com
[営業時間] 10:00-18:00 ※土日祝は定休日となります。
[ウェブサイト] <http://mrbn-ok.com>

▶
ウ
ェ
ブ
サ
イ
ト



▶
お
問
い
合
わ
せ



平和を、自分の言葉で考えるために

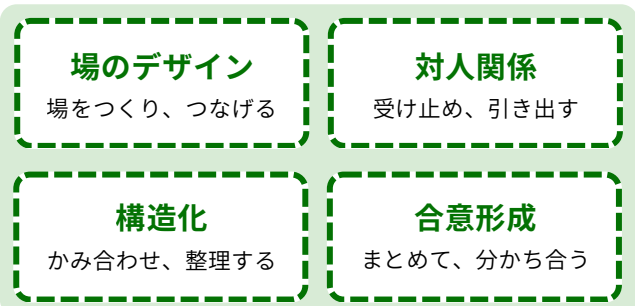


Our Message

私たちは、沖縄戦や基地問題など沖縄の歴史や社会課題を起点に、生徒が主体的に考える「対話の場」をデザインしています。全員がファシリテーターである専門性を活かし、一人ひとりが多様な視点に触れながら学びを深める機会をつくります。

「みるぶん」の学びづくり

ファシリテーションとは、
対話を通じて参加者の考えを引き出し、
深めるための進行・設計の手法です。



参考「特定非営利活動法人 日本ファシリテーション協会HP」

私たちはこの手法を活用し、一人ひとりが主体的に向き合う「対話の場」を設計し、社会課題や平和について、自分の言葉で考え続ける学びを支えます。

豊富な実績と多彩なバックグラウンド

教育旅行事業にて、長年にわたり平和学習プログラムの企画・運営に携わってきました。また、メンバーはそれぞれメディアやまちづくり、アントレプレナーシップ教育など、多様な分野での経験を持っています。これら様々な背景も活かしながら、「みるぶん」独自の探究型プログラムを設計しています。

- ☑教育旅行事業における長い経験と実績
8年以上の実績と経験・全員がファシリテーター
- ☑沖縄県内自治体の平和学習企画・運営
講話・ワークショップ、シンポジウム等を多数実施
- ☑Forbes JAPAN「30 UNDER 30」
2022年 教育部門／狩俣日姫
- ☑第2回“ひめゆり”を伝える映像コンテスト
最高賞受賞／安里拓也



ディスカッションワーク



- ☑問いをもとに対話を行い、自分の考えを言語化
- ☑他者の視点に触れ、考えを広げる
- ☑学生の議論をファシリテーターと教材でサポート

沖縄戦 | 基地問題 | SDGs | PBL | 振り返り

フィールドワーク



- ☑実際の現場に立ち「見る・感じる」体験
- ☑その場での問いかけにより、思考を促進
- ☑“知る”を“考える”へとつなげる体験

沖縄戦 | 基地問題 | SDGs | 戦後史 | 沖縄全般

講話 / パネルディスカッション



- ☑異なる立場・背景を持つ登壇者による対話
- ☑多様な価値観に触れ、自分の視点を再構築

沖縄戦 | 基地問題 | SDGs

柔軟なプログラム設計

60分～数日間規模の
プログラム設計・
コーディネートが可能！

学習目的や行程に合わせて、時間や実施内容を柔軟に設計できます。左記でご紹介した各プログラムを組み合わせることで、より深い学びを実現します。



モデルコース フィールドワーク+振り返り

- ・ 基地問題フィールドワーク
【普天間基地コース】
嘉数高台公園 / 宜野湾市博物館など
【嘉手納基地コース】
道の駅かでな / アメリカンビレッジなど
- ・ ディスカッション会場へ移動
- ・ 振り返りディスカッション
実施時間の目安：45～60分

事前～事後学習まで

オンライン / 対面可能

修学旅行当日の体験をより深いものにするために、出発前の姿勢作りや基礎知識の提供から、帰着後の言語化・定着まで一貫してサポートいたします。

